

野崎専応寺聖徳太子立像市指定文化財記念

河内の聖徳太子信仰

〜野崎専応寺聖徳太子像の魅力を探る〜



会期：令和二年十月十日（土）〜十一月二十九日（日）

大東市立歴史民俗資料館

専応寺の聖徳太子像は、室町時代に制作された北河内最古の聖徳太子像であり、像を安置する太子堂には江戸時代から多くの人が参詣し、河内地域の名所として知られていました。

本展示では、専応寺の聖徳太子像が令和元年に大東市指定文化財となったことを記念し、聖徳太子像の魅力を関連史料とともに紹介します。また、河内地域の聖徳太子信仰やそれにまつわる寺院や文化財についても紹介します。

主催：大東市教育委員会・大東市立歴史民俗資料館（指定管理者：株式会社アステム）

【関連事業】

講演会・見学会

「野崎専応寺聖徳太子像の魅力に触れる」

岡村喜史氏（大東市文化財保護審議会委員）

「河内における聖徳太子信仰」

吉原忠雄氏（大東市文化財保護審議会委員）

「専応寺の聖徳太子立像について」

日時：11月15日（日）午後2時～午後4時（終了予定）

場所：専応寺 本堂・太子堂（現地集合・解散）

定員：30名（要事前申込）

参加費：500円（資料代込み）



専応寺 本堂



専応寺 太子堂

大東市立歴史民俗資料館

〒574-0015 大阪府大東市野崎3-6-1

大東市立歴史とスポーツふれあいセンター内

電話：072-876-7011 Fax：072-876-7702

HP：<http://rekisupo.com>

休館日：第1・3火曜日

